

がん対策関係予算について

〔	平成19年度予算	533.8億円	〕
	平成18年度予算	410.1億円	

- I がん医療の提供体制の整備等** 120.9億円（75.5億円）
1. がん予防・早期発見の推進 ……厚生労働省30.4億円（45億円）
 - ・効果的で質の高いがん検診の普及
 - ・がん予防の推進と普及啓発
 2. がん医療水準均てん化の促進と情報収集体制の整備
……厚生労働省85.9億円（28.5億円）
 - ・がん診療連携拠点病院の機能強化と診療連携の推進
 - ・国立がんセンター東病院通院治療部（仮称）の設置
 - ・地域の特性を踏まえた対策の推進
 - ・がん医療に関する情報の収集提供体制の整備
 3. がんの在宅療養・緩和ケアの充実
……厚生労働省 4.6億円（2億円）
 - ・在宅緩和ケア対策の推進
 - ・緩和ケアの質の向上及び医療用麻薬の適正使用の推進

- II がん専門医等専門的がん医療従事者の育成** 18億円（2.5億円）
- ・大学教育等の充実 ……文部科学省 14.4億円（0億円）
 - ・国立がんセンター等における研修の充実
……厚生労働省 3.6億円（2.5億円）

- III がんに関する研究の推進及び医療技術の開発振興** 394.9億円（332.1億円）
- ・基礎研究等 文部科学省 187.5億円（150.7億円）
 - ・臨床への応用等 厚生労働省 87.4億円（83億円）
 - ・医療機器開発等 経済産業省 120億円（98.4億円）

※そのほか、がん検診の費用として、市町村に対し642.2億円分の地方財政措置を講じている（平成18年度）。